

# 第7章 重点取組項目と事業の実施計画

第5章で整理した今後対処すべき課題を踏まえ、この10年間の重点取組項目を以下のとおり設定し、これらに沿って主要事業を進めていきます。

区分	重点取組項目と主要事業
水源・水質	<b>重点取組項目 1 水源の分散配置と水質の安全性の向上</b> <p>将来にわたって事故や災害に強い水道システムを構築するため、水源の約98%を依存している豊平川の他にも安定した水源を確保します。また、安全で良質な水をいつでもお届けできるよう、水源の水質保全や水質監視・管理を継続するとともに、水質へのさまざまなリスクに適切に対応します。</p> <hr/> <p><b>主要事業 1</b> 水源の水質保全 <b>主要事業 2</b> 水源の分散配置 <b>主要事業 3</b> 水質監視・管理</p>
	水道施設
利用者サービス	

区分	重点取組項目と主要事業
経営	重点取組項目 4 経営基盤の強化と連携の推進
	<p>施設の更新や耐震化に必要な財源を確保していくために、財務基盤を強化するとともに経営の効率化を進めていきます。また、これまでに作り上げてきた水道システムを将来にわたって持続していくために、次世代の担い手への技術の継承やパートナーシップの取組を進めていきます。</p> <hr/> <p><b>主要事業 12</b> 財務基盤の強化と経営の効率化  <b>主要事業 13</b> 技術力の確保・向上と国際貢献  <b>主要事業 14</b> 広域化の推進や多様な主体との連携</p>
環境	重点取組項目 5 エネルギーの効率的な活用
	<p>低炭素社会と脱原発依存社会の実現を目指し、恵まれた札幌の地形を最大限に活用したエネルギー使用量の削減や再生可能エネルギーの導入を進め、環境負荷の低減に積極的に取り組みます。</p> <hr/> <p><b>主要事業 15</b> エネルギーの効率的な活用</p>

第5章（36 ページ）に掲載している「持続可能な開発目標（SDGs）」と重点取組項目との関連は、以下のとおりです。

重点取組項目とSDGsとの関連

重点取組項目	SDGs の目標（ゴール）
1 水源の分散配置と水質の安全性の向上	 SDGs06：安全な水とトイレを世界に
2 施設の更新・耐震化と危機管理体制の強化	    SDGs06：安全な水とトイレを世界に SDGs07：エネルギーをみんなにそしてクリーンに SDGs09：産業と技術革新の基盤をつくろう SDGs11：住み続けられるまちづくりを
3 利用者とのコミュニケーションの充実	  SDGs06：安全な水とトイレを世界に SDGs16：平和と公正をすべての人に
4 経営基盤の強化と連携の推進	   SDGs06：安全な水とトイレを世界に SDGs09：産業と技術革新の基盤をつくろう SDGs17：パートナーシップで目標を達成しよう
5 エネルギーの効率的な活用	  SDGs07：エネルギーをみんなにそしてクリーンに SDGs09：産業と技術革新の基盤をつくろう